

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年6月23日
事業者名:	株式会社yujin

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	食器類は使い捨てのものを使用せず、仕入れ食材は容器を繰り返し使用したり業者に返却するなどゴミを極力減らすようにしている。また節水効果の高いトイレを導入したり早い段階で全てLEDに置き換えるなど環境資源の節約を心がけている。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑫つ くる責任 つかう責任	現在使い捨て食器類使用ほぼ ゼロ 令和6年トイレ改修により10 %の水使用量削減	指標	水使用量 プラスチックゴミの量
				目標	2030年までに全体での令和6年度 比使用水量5%削減 2030年までにストローや割り箸な どの提供を終了
社会	地元の中高生の職場体験を受け入れる	④質の高い教育をみんな に、⑪住み続けられるま ちづくりを、⑰パートナ ーシップで目標を達成し よう	令和6年2校受け入れ	指標	職場体験、マナー研修などの食事 機会の提供件数
				目標	令和7年度4校受け入れ
経済	最新の厨房機器を導入し業務効率化と勤務時間の短縮を図る	⑧働きがいも経済成長も	令和5年度に最新の厨房機器(コ ンベクションオーブンやサラマ ンダーなど)を導入し煮込み料理 の調理時間を2時間以上削減、マ ニュアル調理で従業員が離れる ことができるため、他の作業に 携わることができ、月約15時間 の作業時間短縮を実現した	指標	調理時間の短縮 料理提供までの時間短縮
				目標	2026年までに従業員一人当たりの 残業時間を月10時間削減する
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について社内共有を実施 定期的に社員にヒアリングを行い、改善点や目標を再設定し共有する			
	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 店舗の受付に「SDGsに賛同し事業活動を通じて地域課題の解決及び持続可能な社会の実現に努める」という趣旨のSDGs宣言書を掲示している			